



ニューヨーク補習授業校だより

# 絆・きずな

令和元(2019)年

11月16日発行

第27号

文責(校長)片山 隆

夢のふくらむ学校

## L1校:入園入学(進級)説明会

L1校では、令和2年度の入園・入学説明会を行いました。午前9時半からは、中高等部の入学(進学)説明会でした。L1校では、中高等部に進級する生徒はほとんどが幼初等部からずっと通った生徒ということもあり、参加保護者は4名でした。

江川保護者会長さんの挨拶では、大人の会話に日本語で参加できること、将来的に高等部まで頑張ったという履歴が残ることは進学や就職等に非常に有利であること、高等部までの学費を考えてもその費用対効果は大きいものがあることなど、ご自身のお子さんの事例を交えてお話いただきました。

山口主幹から初等部と中高等部の違いや特色などについて、具体的な説明を行いました。「目指せ!高等部」を合い言葉に、補習校に通うことを親子のプロジェクトととらえ、その集大成として卒業式の感動を味わっていただきたいとの話がありました。この後、2時間の授業参観をしていただきました。

10時25分からは、幼初等部の入園入学説明会を開催し、61名の保護者の皆様のご参加をいただき、席が足りなくなるほどでした。

江川保護者会長さんから、ご自身の子育ての経験を通して、外国における子どもの日本語保持のあり方や保護者会についてのお話がありました。

山口主幹からは、参加者が補習校は初めてという保護者がたいへん多かったこともあり、補習校に関する基本情報、存在の意義をはじめ、**日本の学校を疑似体験できる学校**としての特徴を、初めての皆さんにも分かりやすく説明をいたしました。その後、幼児部の教室を中心に授業を参観していただきました。

**L1校では、年明け1月4日・11日に次年度入学の受付とスクリーニング**を行います。在校生の保護者の皆様で、補習校に入学希望、或いは関心のある方がおられましたら、ご連絡いただければ幸いです。**11月25日までにホームページからダウンロードした調査書を事務所に送信**することになっています。まだ間に合います。よろしくお願いたします。



授業参観の様子



音読発表会の様子

## W校:大盛況!「のみの市」

のみの市会場の様子



にしているものです。

生徒たちは学級のTシャツに身を包み、自分たちが考えた飲食物やクイズ、ゲームなどのブースを運営していました。招待された幼児部の子どもたちや初等部6年生の児童は、中高等部の優しいお兄さんお姉さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。

午後からの一般開催になると、たくさん子どもたちと保護者の方が押し寄せ、一時は身動きできないほどの人数がカフェテリアに集まっていました。私も生徒たちの店に行こうとしたのですが、余りの人の多さに行くことができないほどでした。今年度は前年度を上回る4,000ドル以上の収益があったそうです。この収益金は、全て先の台風19号による千葉県の実地に贈られる予定です。

のみの市では、生徒たちが日頃は消費者としての立場でしか行かない飲食店を、運営者として体験することにより、「**人との接し方を改めて考える場であること**」「**仲間と協力して一つのことをやり遂げるといこと**」を学ぶことができました。更に大成功の裏には、自分たちの活動をしっかりと応援していただいた「保護者の方や先生方への感謝」も味わうことができました。生徒自身の成長にも大きくかかわる行事だと改めて感じました。

のみの市が大盛況のうちに終了することができたのは、保護者会の皆さまのお力添えのおかげです。今回もバークセールをはじめ、生徒たちの活動をしっかりとサポートしていただいたことで、大きなケガや事故もなく無事終了することができました。本当にありがとうございます。

接客・販売の生徒達

